

2026年5月21日

各位

株式会社 りそな銀行

## 全国32の銀行と連携した法人決済プラットフォーム「FlexPay」の取扱開始について

りそなグループのりそな銀行(社長 千田 一弘)は、企業の経理・財務業務の高度化および生産性向上を目的として、全国32の銀行<sup>※1</sup>と連携し、本日より法人決済プラットフォーム「FlexPay (フレックスペイ)」の取り扱いを開始します。

※1 参加予定銀行を含む

# FlexPay

本サービスは、経理業務に用いられるクラウドシステム(以下、「経理クラウドシステム」)<sup>※2</sup>と銀行の決済機能をシームレスに連携させることで、請求書の確認から支払い、支払後の確認・照合までを一つの経理クラウドシステム上で実現することを目的とした法人決済プラットフォームです。また、全国32の銀行が共同で参加するマルチバンク型の法人決済スキーム(特許第7618082号)の組成は、国内初です。今回、提携の一弾として、株式会社ラクスの「楽楽電子保存」の利用企業向けに「FlexPay 楽楽電子保存版」として提供を開始します。

※2 クラウドシステムとはソフトウェアをクラウド上で提供し、利用者がインターネット経由で必要に応じて利用できるサービス。経理クラウドシステムは仕訳入力、請求・支払処理、経費精算、決算対応などの経理業務をクラウド上で提供するサービス。

## 背景・目的

日本の中小企業は人手不足が深刻化するなか、請求書の振込作業や支払い後の消込・仕訳作業は手作業が多く、経理・財務業務の効率化が大きな課題です。また、経理業務のデジタル化が進むなかでも、銀行の決済サービスと経理クラウドシステムが十分に接続されておらず、支払業務が分断され、効率化が進んでいないという課題も生じています。本サービスは、特定の銀行に依存せず、経理クラウドシステムをはじめとする様々な事業者が開かれたインフラとして設計しており、多様なパートナーシップを通じて、あらゆる中小企業のお客さまが経理・財務業務を効率化し、新たな挑戦に踏み出せる環境を実現していきます。

### ➤ 経理クラウドシステムから銀行決済まで、一気通貫のシステムを実現します

従来、企業の経理担当者は経理クラウドシステムで請求書を読み込み、インターネットバンキング等にて振込を実行し、振込後は入金明細と請求書を突き合わせて消込・仕訳を行うなど、銀行サービスと経理クラウドシステムを併用して作業を行う必要がありました。「FlexPay」では、経理に用いられるクラウドシステムと銀行の振込などの決済機能を直接連携させることで、分かれていた作業を一気通貫にし、利用企業の経理・財務業務における手作業や確認作業を大幅に削減します。今後も多様なクラウドシステム事業者との提携を進め、より多くの中小企業のお客さまの事務効率化をサポートします。

### ➤ 全国32の銀行が参加する国内初のマルチバンク型決済スキームです

経理クラウドシステムと連携した決済サービスは、特定の銀行のみで決済できる「シングルバンク型」が主流であり、利用企業は経理クラウドシステムに対応した銀行口座を用意する必要がありました。「FlexPay」では、銀行の垣根を越えて全国32の銀行が共同で参加する「マルチバンク型」の決済スキームを構築しました。これにより、利用企業は普段使っている銀行口座でサービスを利用できるとともに、一つの経理クラウドシステム上で複数の銀行口座を利用した振込が可能となり、より柔軟で利便性の高い支払業務を実現します。今後も参加銀行の拡大を進め、多くのお客さまにご利用いただけるサービスの実現を目指します。

## 参加銀行および提携先一覧

参加銀行 (五十音順)	阿波銀行、大垣共立銀行、関西みらい銀行、北九州銀行、京都銀行、熊本銀行、群馬銀行、京葉銀行、埼玉りそな銀行、山陰合同銀行、滋賀銀行、四国銀行、七十七銀行、十八親和銀行、十六銀行、常陽銀行、東邦銀行、南都銀行、西日本シティ銀行、八十二長野銀行、百五銀行、福岡銀行、北洋銀行、北陸銀行、みなど銀行、もみじ銀行、山口銀行、りそな銀行、琉球銀行 他
参加予定銀行(五十音順)	池田泉州銀行、中国銀行、横浜銀行
提携先	ラクス、フリー
提携予定先	オービックビジネスコンサルタント、マネーフォワードケッサイ

経理クラウドシステム上で請求書の受領～決済～消込を一気通貫

**従来** 経理クラウドシステムと決済が分断。振込作業や支払後の消込・仕訳に手作業が多発。



**本サービス** 経理クラウドシステムと決済をシームレスに連携。手作業や確認作業を大幅に削減。



※ API (Application Programming Interface) : システムやアプリケーション同士が機能・データを連携するための仕組み